

#26 コリント2をまるごと読む

「慰め」

神は、どのような苦しみのときにも、
私たちを慰めてくださいます。 1:4

私たちの主イエス・キリストの父である神、
あわれみ深い父、あらゆる慰めに満ちた神が
ほめたたえられますように。 1:3



#26 コリント2をまるごと読む

読みにくい・・・

私たちは、あなたがたが読んで理解できること以外は何も書いていません。あなたがたは、私たちについてすでにある程度理解しているのですから、私たちの主イエスの日は、あなたがたが私たちの誇りであるように、私たちもあなたがたの誇りであることを、完全に理解してくれるものと期待しています。 1:13



#26 コリント2をまるごと読む

パウロが"生んだ"教会

たとえあなたが"たにキリストにある養育係が"一万人いても、父親が"大勢いるあけで"はありません。この私が"、福音により、キリスト・イエスにあって、あなたが"たを生んだのです。1コリント4:15



#26 コリント2をまるごと読む

父であるパウロが愛する教会

たとえあなたがたにキリストにある養育係が一万人いても、父親が大勢いるわけではありません。この私が、福音により、キリスト・イエスにあって、あなたがたを生んだのです。1コリント4:15



#26 コリント2をまるごと読む

「悲しみの手紙」

あの手紙を書いたのは、私が「言われるときに、私に喜び」をもたらすはずの人たちから、**悲しみを受けることがないように**するためでした。・・・私は大きな苦しみと心の嘆きから、**涙ながらにあなたがたに手紙を書きました**。それは、あなたがたを**悲しませるため**ではなく・・・あるべきかみの愛を、あなたがたに**知ってもら**うためでした。2章3-4節



#26 コリント2をまるごと読む

コリント2は3部構成

1.2.3.4.5.6.7 – メインの手紙

8.9 – テトスに託した手紙

10.11.12.13 – 偽使徒を取り扱う手紙

第5戒 父と母を敬え 父パウロの愛



#26 コリント2をまるごとと読む 1.2.3.4.5.6.7 8.9 10.11.12.13

偽使徒をさばく 10:-13:

パウロの労苦と患難の言正し

権威に逆らい、かしらとからだを離れようとする

パウロの使徒性を疑わせようとする

偽り者は、父の愛を疑わせようとする



#26 コリント2をまるごとと読む 1.2.3.4.5.6.7 8.9 10.11.12.13

偽使徒をさばく 10:-13:

なぜ、パウロは自分の労苦を強調するのか？

主はアナニアに言われた。「行きなさい。あの人はあたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子らの前に運ぶ、あたしの選びの器です。彼が**あたしの名のためにどんなに苦しまなければならぬか**を、あたしは彼に示します。」使徒9:15-16



#26 コリント2をまるごと読む 1.2.3.4.5.6.7 8.9 10.11.12.13

テトスに南献金をゆだねる 8:-9:

テトスを送って南献金を集める

同行する兄弟を推薦する

テトスはパウロの愛する子



#26 コリント2をまるごと読む 1.2.3.4.5.6.7 8.9 10.11.12.13

テトスに南献金をゆだねる 8:-9:

「慰める」 - 励かます、奮かめる

苦難の中で互いに励かます、応援し合う、同情し合う



#26 コリント2をまるごと読む 1.2.3.4.5.6.7 8.9 10.11.12.13

父パウロが"コリントを慰める 1:-7:

「私たちは、あなたがたの信仰を支配しようとする者ではなく、あなたがたの喜びのために協力して働く者です。あなたがたは信仰に堅く立っているのですから。」

1:24



#26 コリント2をまるごと読む 1.2.3.4.5.6.7 8.9 10.11.12.13

父パウロがコリントを慰める 1:-7:

「あの手紙を書いたのは・・・私の喜びがあなたがたすべての喜びであると・・・」2:3

「私が手紙を書いたのは、あなたがたがすべてのことにおいて従順であるかどうか、試すためでした。」2:9



#26 コリント2をまるごと読む 1.2.3.4.5.6.7 8.9 10.11.12.13

父パウロがコリントを慰める 1:1-7:

「**あの手紙**によってあなたがたを悲しませたとしても、私は後悔していません。・・・**今は喜んで**います。あなたがたが悲しんだからではなく、悲しんで後悔を改めたからです。・・・**こういうあけで、私たちが慰めを受けました。**」7:8-9,13



#26 コリント2をまるごと読む 1.2.3.4.5.6.7 8.9 10.11.12.13

父パウロが"コリントを慰める 1:-7:

「御霊に仕える務めは、もっと栄光を帯びたもの・・・」3:8

「私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、**栄光から栄光へと**、主と同じかたちに姿を変えられていきます・・・」3:18

「私たちは四方八方から苦しめられますが、窮することはありません。途方に暮れませんが、行き詰まることはありません。迫害されますが、見捨てられることはありません。倒されますが、滅びません。私たちは、**いつもイエスの死を身に帯びて**います・・・」4:8-10



#26 コリント2をまるごと読む 1.2.3.4.5.6.7 8.9 10.11.12.13

父パウロがコリントを慰める 1:-7:

「私たちの一時の軽い苦難は、それとは比べものにならないほど重い永遠の栄光を、私たちにもたらすのです。」4:17

「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。…これらのことはすべて、神から出ています。神は、キリストによって私たちをご自分と和解させ、また、和解の務めを私たちに与えてくださいました。」5:17-18

「むしろ、あらゆることにおいて、自分を神のしもべとして推薦しています。すなわち、苦難にも苦小凶にも困難にも、むち打ちにも入獄にも騒舌にも…」6:4-



#26 コリント2をまるごと読む 1.2.3.4.5.6.7 8.9 10.11.12.13

コリント2は3部構成

1.2.3.4.5.6.7 – 父パウロの子コリントへの愛

8.9 – 愛する子テトスを送って斥かます

10.11.12.13 – 偽りの父を追い出す

あわれみ深い父、あらゆる慰めに満ちた神 1:3



#26 コリント2をまるごと読む

第5戒 父と母を敬え 父の愛

「最後に兄弟たち、喜びなさい。完全にないなさい。慰めを受けなさい。思いを一つにしなさい。平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神はあなたがたとともにいてくださいます。」13:11

「主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがたとすべてとともにありますように。」13:13



#26 コリント2をまるごと読む

